

# 授業科目 NO. 113 アカデミック・スキルズ

## Academic Skills

授業の形態： 演習

単位数（時間数）： 1単位（30時間）

開講年次・学期： 1年次・前後期

必修・選択の別： 必修

キーワード： 文章作成、クリティカルシンキング、ポートフォリオ

### 1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

### 2 学修目標

#### 1) 一般目標（GIO）

大学での学びや将来の看護学研究に必要となる学術的な文章を書くための基礎を学修する。大学で求められる文章（レポートや論文など）の形式や文章表現、客観的・論理的で根拠に基づくわかりやすい文章の書き方を身につけることを目指す。グループに分かれて課題に取り組む協同学習を行い、コミュニケーション力や協調性など人間力の醸成を図る。固有のテーマについて、自身の関心事を探り、問いを立て、自分の力で導き出した答えを学術的文章作法に則ってレポートとして書く。学修内容や成果を整理して学習ポートフォリオにする。

#### 2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 個人およびグループの一員として協同学習ができる。(④)
- (2) 問題意識と観点の整理に基づき問いを立てることができる。(④)
- (3) 目的に沿った情報探索ができる。(④)
- (4) 学術的作法を理解し、それに則ったレポートを作成することができる。(④)
- (5) 学習ポートフォリオを作成できる。(④)
- (6) 評価を行い、学習成果に反映できる。(④)

### 3 学修内容

授業の内容については、授業計画に示す。

## 4 評 価

評価項目	評価割合
定期試験成績	%
実習成績	40%
レポート	40%
授業態度	%
学習ポートフォリオ	20%
合計	100%

(特記事項)

実習成績には、提出物（ワークシート、ミニツツペーパー他）、プレゼンテーションが含まれる。学習ポートフォリオには、授業成果物や自学資料の保管や整理の状況等が含まれる。

## 5 教育担当者

科目責任者： 久司 一葉

准 教 授 菊地 建至（一般教育機構 医療人文学）  
 講 師 久司 一葉（一般教育機構 医療コミュニケーション学）  
 助 教 釜谷 友紀（基礎看護学）  
 助 手 大嶋 舞香（母性看護学・助産学）  
 助 手 伊藤 真夕（在宅看護学）

## 6 教 科 書

なし

## 7 推 薦 参 考 書

- 1) 戸田山和久『新版 論文の教室－レポートから卒論まで』 NHK 出版、2019
- 2) 井下千以子『思考を鍛えるレポート論文作成法 第3版』、慶應義塾大学出版会、2019
- 3) 野矢茂樹『増補版 大人のための国語ゼミ』 山川出版社、2018
- 4) 河野哲也『レポート・論文の書き方入門 第4版』 慶應義塾大学出版会、2018

## 8 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

- ・授業1コマにつき、事前学習・事後学習として計45分程度必要である。
- ・授業で使用したスライドは授業後に公開するので、各自印刷し、ポートフォリオファイルに綴り復習や予習に活用すること。

## 9 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- ・ワークシート他は回収し、評価する。
- ・レポートは、回収し評価する。授業最終日に返却予定。  
期日内の加筆修正結果は成績に反映する。

- ・学習ポートフォリオは、学習者の学びを支援するものである。自身の学習状況を客観的に見るために、授業の成果物や自学資料のファイリングを習慣化する。  
※2 穴のファイルを準備すること。適宜回収し評価する。

## 10 履修上の注意事項

【レポート】レポートの評価に際し、正式な書式に従わない文中での引用表記は剽窃（ひょうせつ）とみなす。剽窃はカンニング同様の不正行為と扱うので注意する。

## 11 オフィスアワー等

久司 一葉 木曜日 16:00～17:30 来室可（本部棟3階医療コミュニケーション学講師室）

## 第1学年

## アカデミック・スキルズ

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	4月19日(金)	2	講義	ガイダンス/グループ活動	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
前	2	4月26日(金)	2	講義	Good writing 情報の種類 情報収集	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
前	3	5月31日(金)	2	実習	情報検索 文書の要約	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
前	4	6月21日(金)	2	実習	クリティカル・シンキング1	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,一般教育機構 医療人文学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,菊地准教授,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
前	5	6月25日(火)	3	実習	情報を批判的に読む レポートの書き方	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
後	6	10月02日(水)	3	実習	クリティカル・シンキング2	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,一般教育機構 医療人文学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,菊地准教授,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
後	7	10月09日(水)	3	実習	自身の関心事を探る「問い」をたてる	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
後	8	10月21日(月)	2	実習	レポート作成1 序論	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
後	9	10月28日(月)	2	実習	レポート作成2 本論	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
後	10	11月13日(水)	3	実習	レポート作成3 結論	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
後	11	11月26日(火)	3	実習	アウトラインレビュー、プレゼンテーション概要	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
後	12	12月05日(木)	3	実習	プレゼンテーションの準備	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
後	13	1月14日(火)	3	実習	プレゼンテーション1	プレゼンテーション	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
後	14	1月14日(火)	4	実習	プレゼンテーション2	プレゼンテーション	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手
後	15	1月23日(木)	3	講義	講義のまとめ	レポート	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	久司講師,釜谷助教,大嶋助手,伊藤助手